



Rotary International District 2650 Nara Japan

奈良大宮ロータリークラブ

# Club Weekly Bulletin

- 創 立：昭和54年1月23日 ■ 例会：毎週火曜日 17:30
- 事務所：奈良市大宮町6丁目2-1 南都銀行大宮支店内 電話 0742-33-8583
- 例会場：奈良市高畑町1096番地 奈良ホテル本館 電話 0742-26-3300(代)
- 会 長：井上正行 ■ 副会長：北神徳明 幹事：増井義久



卓話 学校法人奈良学園 理事長 西川 彰 様

## 会長報告

- 先週の例会で発表しましたガバナーノミニの件ですが、選考委員会を立ち上げて、先週木曜日に奈良ホテルで会議をさせて頂きました。まず選考委員長・副委員長を投票で決めさせて頂きました。選考委員長に箸尾さん、副委員長には有井さんが決まりました。この結果をもとに、今後は粛々を進めて頂き、最終的には理事会に報告をして頂くこととなっております。
- 東日本大震災石巻慰霊祭時に訪問いたしました石巻市立大川小学校長・柏葉照幸様よりお礼状が届いておりますので、読ませて頂きます。「さて、先日は、大川小学校遺族のために、東大寺別当様による法要と法話が行われた際には、いろいろとお世話頂き誠にありがとうございました。遠いところまで足を運んでいただき、遺族会のために、炊き出し、祈祷申込などしていただきましたことありがとうございました。炊き出しにより会の雰囲気をはやかにして頂いたお蔭で、遺族の方々は、会場に入る前よりも穏やかなお顔で帰ることができたようです。これも、井上会長様始め大宮ロータリークラブの皆様の心温まるお心遣いによるものと存じます。衷心より感謝申し上げます、御礼の言葉とさせていただきます。」ということです。
- 東日本大震災慰霊祭の事業ですが、RI意義ある業績賞に推奨・推薦する手続きを始めました。これは地区の方からもそのように要請がありましたので、担当委員会より手続きをさせて頂きます。
- RI2650地区今西ガバナーより最重要課題であります会員増強について、2650地区の2011年12月31日現在の会員数が2011年7月1日より4,607名⇒4,601名で6名減となり、日本全体では純増1,350名と上向きになっておるところ、マイナスは当地区を含む2地区のみですので、何と少しでも増強をお願いしたい旨、文書が届いております。1名でも2名でも増えます様に、会員増強委員会並びに皆様のご協力を宜しくお願い致します。

## 委員会報告

### 鴫尾の会親睦ゴルフ大会実行委員会・高野運営委員長

本日例会終了後、鴫尾の会親睦ゴルフ大会の実行委員会を開催致します。先週の例会時に当クラブの出欠案内を回覧させて頂きましたが、本日委員会で参加人数も確定したいと思っておりますので宜しくお願いします。

発行日/2012年 2月21日  
2011-2012/30

# Vol.33

No. 1589

HP: <http://naraomiya-rc.jp>  
E-mail: [info@naraomiya-rc.jp](mailto:info@naraomiya-rc.jp)

2011~12年度 当クラブテーマ  
『クラブの未来のために  
リーダーを育成しよう』



国際ロータリー第2650地区  
ガバナー 今西 信裕



### 四つのテスト

- 真実かどうか
- みんなに公平か
- 好意と友情を深めるか
- みんなのためになるかどうか

## 例会プログラム

第31回 2月21日  
通算1589回

1. 開会の点鐘 17時30分
2. ソング  
「雪山讃歌」
3. お客様の紹介
4. 会務報告
5. 卓話  
NPO法人今井町まちなみ  
再生ネットワーク  
副理事長 米村博昭 様  
「今井町の保存の現状」
6. 閉会の点鐘 18時30分

### 例会状況報告

第30回 2月14日  
通算1588回

- 会員数 70名
- 出席免除者数 23名
- 出席者数 50名
- 出席率 84.75%

第28回 1月31日  
通算1586回の修正

- 会員数 70名
- 出席免除者数 23名
- 出席者数 65名  
(内補填者数 7+1名)
- 出席率 97.01%

## 親睦活動委員会・野崎委員長

- 3月8日に第3回親睦ゴルフコンペを開催します。場所は飛鳥C.C.です。スタート時間は9:36アウトコースより8組エントリーしておりますので、奮ってご参加をお願い致します。翌週3月14日の鷗尾の会の練習ラウンドにもなるかと思っておりますので、是非ともご参加の程、お願い申し上げます。
- 4月15日に親睦の花見例会を開催致します。場所は大阪・新歌舞伎座でコロッセのお芝居ともものまねのショー、そして隣のシェラトンホテルで食事を考えております。詳細は皆さんのご自宅に案内を郵送させていただきますので、ご家族共々ご参加の程宜しくお願い申し上げます。

## 卓話 学校法人奈良学園 理事長 西川 彭 様 「私の願う人材育成」-新しい学校づくりを通して-

私は、大学を出てから教育一筋でやってきました。いろんな社会経験をされて教職に就かれた方もおられ、そういう方々はやはり視野が非常に広くて立派だと思っておりますが、いかんせん経験のないこと体験のないことはどうしようもありませんので、非常に狭い視点でしかお話ができないかもしれませんが、本日は教育に関わるお話をさせていただきたいと思っております。私どもは、登美ヶ丘に学校を創って5年目ですが、学校の宣伝になってしまうところもあるかもしれませんが、学校を創っていく中で意図し、努力し、目標としてきたことをお話させていただきます。本来なら学校の宣伝をしようとする、新聞の1ページだったら何十万円もかかります。全国紙の関西版に広告を出させていただいたこともあるのですが、2ページで700万円かかりました。そういう意味では、今日ここで無料でお話させていただけるのは大変ありがたく、また私の話を聞くためにお集まりいただいておりますので、新聞広告と比べるとはるかに有効でして、むしろこちらから何十万円もお支払いしないといけないのではというくらいのつもりでおります。

この1年は本当に大変な年でした。世界が大きく動いた激動の年だったのではないかと思います。特に大震災は悲しい出来事でした。一方で大震災を通して、日本人の堅実さ、優しさ、互助精神というものがあるのを知り、大変誇らしい、日本人であって良かったという気持ちを抱いております。特に大宮RCの皆さまも先日東北の地に行かれて、復興支援をしてこられました。こういう動きが全国各地で見られ、本当に素晴らしいことだと思います。特に若い人たちがよく頑張ってくれました。身内の話になりますが、私たちの学園の高校生も、震災後すぐに募金活動をやってくれました。また大学生も夏休み中にボランティアで被災地に行き、瓦礫の整理をしてくれました。また、新聞でも報道されましたが、奈良学園の生徒が被災地へ行って放射能を調べて、いわゆる風評被害を少しでも防ごうという活動をしてくれました。新聞でも記事が出ていたのですが、このクラブでは、環境に一生懸命取り組んでおり、放射能についても一生懸命勉強しており、何十年と先輩から後輩へ継承されているのですが、広島へ行って放射能を監視し、むしろ各地域より広島の方が安全なことをデータで示す活動を行っています。原発事故により放射能に対する恐怖や偏見が生じておりますが、それを少しでも払拭しようと、子供達が頑張ってくれています。本当に立派だと思っております。大震災を契機に日本は大きく変わるのではないかと思います。私たちの、暮らしや人生観や職業観が変わっていくような気がしてなりません。特に戦後ずっと続いてきた成長神話もろくも崩れ去っています。これからどうしたらいいのか、どう暮らせばいいのか、まさに日本は1000年に一度の大転換期を迎えたという人もいますが、そういう時期に来ている気がします。このように世の中が大きく変わるときに、私たち教育に携わっている者はいったい何をすればいいのか、特に人材育成ですから、今後迎える転換期に向かって、まさに世の中が大きく変わろうとする時に、どういう人材を育てなければならないのか、どういう教育をしなければならないのかを真剣に考えながら、教育界としてもしっかり頑張らなければならないと覚悟をしてきたところでした。

ちょうど大震災から1年近く経ちますが、そんな時に感動的なことに出会いました。先月ですが、すごいドキュメンタリー番組を見ることができました。それは1月27日のNHKスペシャル「ヒューマン」というドキュメンタリー番組ですが、そのドキュメンタリー番組に非常に興味を持ったのには2つ理由があります。一つは、私自身、教育生活を送ってきましたが、私は世界史の教師で、子供達に世界史を教えるときに人類の起源から始まります。俗に言う先史時代ですが、人類の起源・発生から教えていく教科です。それで専門家が見ても非常に興味が高かったということで、是非見なければと考えていました。もう一つの理由は、身内の話で申し訳ありませんが、実はNHKスペシャル「ヒューマン」を作った専任ディレクターの1人が奈良県の出身で、私が畝傍高校の校長をしていた時の生徒でした。なぜ校長がその生徒を知っているかということ、作文が非常に上手で読書感想文で県の何かの賞をもらい、私が県に代わって彼に表彰状を渡したということもありよく覚えていました。その彼が専任ディレクターだったこともあり、このテレビを見させていただいたのですが、その副題は「なぜ人は人間になれるのか」ということでした。人間って一体何なのか、人間を人間たらしめているのは一体どういうことなのか、「人間らしさ」といったものを追求している、そういう番組でした。そういうドキュメンタリーを通して、特に第一話で私が非常に感動したのは、今の人類が20万年、人類の起源というのはそれこそ何百万年前ですが、類人猿から、猿から進化していく何百年という歴史の中で、人として生き延びてきたのは20万年です。その20万年の進化の歴史の中で、現在地球上には70億人の人が住んでいます。もちろん民族も宗教もイデオロギーも違います。ただそうした人たちに共通したものがあって、それが「人間らしさ」だと、それこそ進化の歴史の中で生き延びてきたという、それがあったからこそ今日に残ってきたという、まさにそれが遺伝子なのか、というような解説をしていてくれました。この「人間らしさ」に迫ろうとする番組の中で、一人一人がそれぞれに生きていっているように見えて、実はその根底のところでは人と分かち合いたいという心を持って生きている、人間らしさの本質とは何かということ、仲間の絆を大切にすると分か

ち合いの心であるこの番組では言っています。人間というのは協力する生き物であり、新しい協力をどうやって作っていくかを常に考えていく生き物が人間なんだというドキュメンタリーで、本当に感動しました。おそらくロータリークラブの皆さんも、こういったクラブを通して社会奉仕活動をやっておられます。私自身もそうでしたが、おそらくは義務感があるかもしれません。世のため人のために何かしなければならぬという気持ちでやっておられるかもしれませんが、どこかでこの活動をするのを喜んでおられるのではないのでしょうか。まさに人のために尽くすというのは、最近ある脳科学者が本にも書いていましたが、人のために行動することから得られる快感は大きく、人のために尽くすことは、それこそ「人間らしさ」の根底にあるものだという事を言っておられます。おそらく皆さんも喜んでこの活動をしておられるのではないかと思う次第です。

大震災を経て我々教育者はどのように関わっていったらいいのか、覚悟を決めながら、先日このドキュメンタリーを見て、改めて私たちがあるいは私が目指そうとしている教育や学校そして学校創りが絶対間違いないと確信を持つようになりました。私がこれから目指し、取り組んでいる教育、学校創りというのはどういうことなのかというと、宣伝にもなりますが、まず学校というのはやはり勉強するところです。知的欲求をきちんと満たしてくれる、疑問とか好奇心を満たしてくれるところでなければなりません。そして物理的には、学校というのは私は美しいところ、静かなところでなければならぬ、また、秩序がなければいけないと思っています。そうした中で勉強は面白いなど感じられるところでなければ学校とは違うと思っています。先生方にはとにかく子供達の好奇心を満たすような、疑問に答えられるような、そういう教育をやってくれと、むしろ疑問とか好奇心を子供達に募らせるような、そんな仕掛けをどんどん作るように言っています。そして子供達の疑問なり好奇心が満たされてくれば、また次のことをしようと思します。知らないことを知った、分からないことが分かった、すると次にまた何かをしよう、もっともっと調べたい、もっともっと知りたい、こういう新たな好奇心が出てくると思います。そういう意味で、仕掛けをつくるのが大事であり、それを通して子供達が本当に勉強が面白い、楽しいと思える、そういう学校でなければ学校でないということで、いろいろと先生方にも申し上げ、またそういう学校づくりで頑張っていたいております。もう一つ、今の子供達を見ていて大事なことは、子供達に夢とか理想をきちんと語らせたい、持たせたい、こんなことも真剣に考えています。奈良学園の教育理念、「教育はロマン、夢語るもの」という、これは私の専売特許なのですが、実はこの言葉は私の県の教育長だった時に記者会見で教育長の抱負を言えと言われたときにとっさに出した言葉です。私は長年の教員生活を経験しながら、子供達の実態を見て、なかなか子供達というのは大きな夢とか希望を持ってくれないなということや常々思っていましたから、それがそこで出てしまっただけで、それから西川といえば「教育はロマン、夢語るもの」ということについて回っています。そして今は奈良学園の教育理念にもこれを使わせてもらっています。それほど子供達に夢とか理想を持たせて、語らせたいと思っています。一昨年のことですが、私は地元の葛城市の市長さんから一冊の本をもらいました。どんな本かという「市長の夢」という本でした。全国19の青年市長さんがそれぞれ夢を語っておられます。この奈良市や隣の生駒市など、奈良県にも青年市長さんがたくさんおられますが、その本に出てきた奈良県の青年市長さんは、葛城市の市長さんだけでしたが、驚いたのは、それを編集した人が、全国の中学校や高校を回って、直接触れ合っただけで、彼らに夢とか希望を書かせたデータでした。どんなデータかという、全国で約16000人の中学生・高校生に夢の作文を書いてもらったところ、10%の1600人の子供達は夢がないと書いたそうです。ところが、その夢がないと答えた子供達の90%の1440人は夢を見つけることを夢と書いてあったといいます。やはり子供達は夢を探しているのです。我々教育に関わっている者は、そういう子供たちに夢を探し、夢に向かって生きる、その方法を教える、そういう教育をしなければならぬと考えているところです。私がずっと言い続けてきた「教育はロマン、夢語るもの、夢と理想と志のある人間になってくれ」というようなことは、まさしく今の子供達にとって大事なことはないかと、このように自己満足ですが思っております。そして学校が子供達にどんな力をつけさせなければいけないのかというと、一言でいえば「生きる力」です。「生きる力」というのは、これまでは記憶力や暗記力といった力が役に立つということで重視されてきましたが、これからの「生きる力」はそれ以上に21世紀の生きる力、真善美の判断力をきちんとつけさせてあげることです。何が本当なのか、何が本物なのか、何が偽物なのか、何が正しいことなのか、何が間違っているのか、何が美しいのか、美しいものはやはり美しいと思える、そういう感性を子供達にはきちんと養ってもらいたいと考えています。私どもは本物一流主義ということや校内で常に言っているのですが、絵画一つにしても本物の絵画を掛けてくれ、世界の名画でもコピーなんかでは意味ない、何もない絵でもオリジナルであればそれが一番いい、一流についても、やはり一流のアーティストに出てきてくれと言っています。できるだけ一流のものに子供達に触れさせていくことによって知らず知らずのうちに感性が豊かになり、真善美をきちんと判断できる力が自然についてくると思っています。もう一つは、コミュニケーション能力です。これこそが21世紀生きていく最大の力であり、私どもの学校の建学の精神にもコミュニケーション能力ということや掲げています。自分の考えや思いをきちんと正確に相手に伝えられる力、論理的にきちんと話をしていく力が必要です。その意味では英語というのはいい言葉で、論理的に物事を考える力がつきます。何も英語で話す必要があるのではなく、論理的に話す力をつけさせたいということなのです。論理的に物事を考え、自分の思いを正確に伝える力です。もう一つは聞く力もきちんとつけてあげたいと思います。特に小学生あたりは人の話を聞こうともしません。赤ちゃんのときにテレビで一方的に話を聞くのに慣れてしまっていますので、我々が話していても雑音のようにしか受け取らないというのが結構増えています。このように今はコミュニケーション能力を付けることが大事だと言っています。この新しい時代の生きる力を付けていく中で、私ども奈良学園では、本当の意味でのエリートを育てたいと考えています。わが身がどうなっても人のために尽くせる、先ほどの人間の「人間らしさ」のことをお話ししましたが、奉仕の精神と自己犠牲の精神、これを身に付けたのが本当のエリートであり、そういうエリートを育てていきたいというのが、私ども奈良学園の願いであり人材育成です。松下幸之助さんは、成功する人には3つの原則があり、愉快な人、運の強い人、後ろ姿がいい人、であるとおっしゃってありますが、これを見習い、奈良学園はエリートを育てるために頑張っています。これは公立の学校ではできません。私学だからこそできるんだという思いの中で、教育に取り組んでおります。ということで、私の宣伝は終わらせていただきます。

ご清聴有難うございました。

# 奈良大宮RC山歩き同好会「NOMC」第167回 大峰山巖冬期観音峰 1347m

日時：平成24年2月12日 参加者 飯田・向井・小池・楠原・橋本・辻・福村

行程 新大宮駅 6:30 発  
 ↓  
 観音峰登山口 8:40  
 ↓ (歩き)  
 観音平 10:00  
 ↓ (歩き)  
 観音峰 11:00  
 ↓ (歩き)  
 三ツ塚 11:40  
 ↓ (歩き)  
 法力峠 13:00  
 ↓ (歩き)  
 洞川温泉 14:00 着



巖冬期の大峰観音峰にアタック、今年の吉野地区は積雪量が少なく残念であるが、高度を上げると山道は凍てつき登山靴にアイゼンを全員付け登る。11時に無事山頂に着き観音峰に我がクラブの登頂記念標識を山頂に付け法力峠より、洞川温泉に下山し毎年9月にお世話になる、一丸旅館にてビールにてカンパイ。(小池記)

## ニコニコ箱

本日計 70,000円 累計 2,203,000円

- 学校法人奈良学園 理事長 西川 彰 様 (多額のニコニコを頂きました。ありがとうございました。)
- 井上正行 君 奈良学園理事長西川彰様お忙しいなか本日の卓話ありがとうございます。
- 北神徳明 君 今月20日から27日まで5班に分かれて第3回情報集会を行います 多くの会員さんの御出席をお願い申し上げますと共に 活発な情報交換をお願い申し上げます
- 楠原忠夫 君 先日は、森さん、お世話になりありがとうございました。またNOMC会観音峰雪山まんきつしました。山歩き会の皆様おつかれ様でした。
- 福本良平 君 西川理事長 本日の卓話よろしくお願ひ致します。
- 藤井正勝 君 西川理事長 卓話を楽しみに聞かせていただきます。ありがとうございます。
- 金星 昇 君 早いもので二月も半ば過ぎました。お蔭様で風邪も引かずありがたいと、毎日感謝で過ごさせて頂いています。
- 小西敏文 君 結婚祝い 有難うございました。ますます夫婦仲良くやっています。
- 中嶋 大 君 確定申告が始まりました。皆様も早めにご準備を！
- 野崎隆男 君 昨日のゴルフコンペ ハンディキャップにめぐまれました、見事に、優勝させて頂きました。ニコニコに協力します！！
- 矢追家麻呂君 ニコニコ協力
- 野上利樹 君 ニコニコ協力
- 堀内眞治 君 ニコニコ協力
- 水野憲治 君 ニコニコ協力
- 森山斗福 君 ニコニコ協力
- 増井義久 君 ニコニコ協力
- 富川 悟 君 ニコニコ協力
- 谷川千代則君 ニコニコ協力
- 植村将史 君 最近太ってきたのでトマトダイエットを始めました。3月末ぐらいは中嶋さんぐらいの体型になる予定です。ニコニコ

### 本日のお客様

石崎 俊介 様 (奈良RC)

### 次週の例会

平成24年2月28日(火)  
 卓話 ノーベル製菓株式会社 社長 藤沢 肇 様  
 「お菓子四方山(よもやま)話」